

ふじのくに  
静岡県  
DX推進

誰にも優しく  
誰もが便利に  
安全・安心  
そして豊かに

# デジタルサポーター育成事業案内資料

静岡県デジタル戦略局  
デジタル戦略課

# 目次

## 1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和5年度事業スケジュール

## 2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和4年度の受講状況)

## 3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

## 1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和5年度事業スケジュール

## 2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和4年度の受講状況)

## 3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

# 事業の目的

県内の情報格差(デジタルデバイド)解消に向け、デジタル機器に不慣れな方がスマホの使用方法に関して**身近で気軽に相談できる人材(デジタルサポーター)**を育成し、地域のデジタルリテラシーを向上することを目的としています。

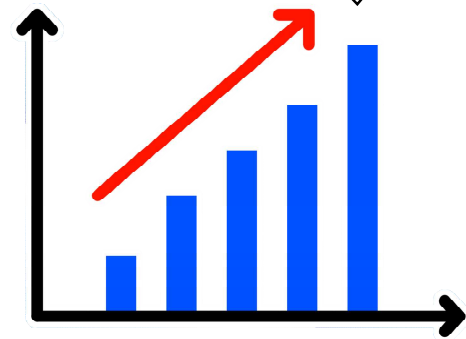
身近で気軽にデジタル機器の扱いに関して相談できる  
デジタルサポーターの育成

情報格差(デジタルデバイド)の解消

誰にも優しいデジタル社会の実現

<静岡県の目標>

2025年までに  
1,200人育成



# 事業概要

静岡県内で活動する団体等の構成員等を対象に、**スマートフォンの利活用に関する講習会を開催**することで、デジタルサポーターを育成します。デジタルサポーターには、日常生活や各所属団体の活動において、デジタル機器に不慣れな方への支援活動を行うことを期待します。

## デジタルサポーターの活動事例

### 日常生活での支援

身近な相談役としてスマートフォン等の利活用に関する、可能な限りの支援



### 団体の活動における支援

講習会で得た知識を活用し、情報共有することで県全体のデジタルリテラシーの向上を図る



# 令和5年度事業スケジュール(予定)

No	手続名	詳細	期間(予定)
1	受講応募	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県デジタル戦略課ホームページにて、本事業の受講団体を募集します。</li><li>・ 期間内に申請があった団体のうち、県が採択した団体に採択通知を送付します。</li></ul>	令和5年4月(上旬) ～令和5年5月(中旬)
2	日程等調整	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本事業の受講が決定した団体は、講習会を開催する場所や、日時について講習会開催事業者と調整していただきます。</li></ul>	令和5年5月(中旬) ～令和5年6月(下旬)
3	講習会受講	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事前に調整した日程等に従い、講習会を受講していただきます。</li></ul>	令和5年7月(上旬) ～令和6年2月(下旬) ※随時実施
4	活動報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県からデジタルサポーターの活動状況に関する調査を依頼するので、回答にご協力ください。</li></ul>	令和5年9月(上旬) ～令和6年2月(下旬) ※情報提供を不定期で呼びかけ

# 目次

## 1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和5年度事業スケジュール

## 2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和4年度の受講状況)

## 3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

# 講習会概要

本事業では、以下のような講習会を開催しています。

No	内容	回数等	備考
1	開催回数	1 団体につき年間3回まで	-
2	参加者数	講習会1回あたり20名程度	-
3	会場・日程	実施団体が希望する日程・会場	-
4	形式	原則対面での講義形式	新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、オンライン講習を実施
5	受講者水準	スマートフォンの基本的な利用方法を習得している者	詳細は8頁参照
6	講習内容	【基本講座】 県が定めた、スマートフォンの基本利用及びその教え方に関する内容 【応用講座】 実践内容を選択形式で実施 (応用講座は希望があった団体のみ)	詳細は9頁参照



# サポーターに求めるレベル(目安)

## 受講に必要なレベル

※あくまで目安ですが、デジタルサポーターに求めるレベルです。

基本機能(電話・カメラ・メール)を使うことができる

備え付けのアプリ(地図、天気予報等)を利用することができる

普段からLINEで家族や知人と連絡している

インターネットで検索し、調べることができる

## サポーターに求めるレベル

メール、電話、カメラなど基本操作を教えることができる

必要なアプリを新規でダウンロードし、スマホに追加できる

LINEを初心者が扱う上で、躓きやすいポイントを教えることができる。  
(インストール、各種設定、グループの作成等)

インターネット上でトラブルが発生したときに、正しく対処できる

# 講習内容

各テーマについては、各受講団体の習熟度により、一部省略した実施する等、柔軟に調整が可能です。

テーマ	内容	時間 (目安)	必須
事業概要	【事業概要】 <ul style="list-style-type: none"><li>・デジタルサポーター制度の意義</li><li>・デジタルサポーターに期待すること</li></ul>	5分	○
基本講座	【基本機能】 <ul style="list-style-type: none"><li>・機種(OS)による基本操作(電話・メール・カメラ)の違い等</li></ul> 【LINEを初心者が使用する上での注意点】 <ul style="list-style-type: none"><li>・初期設定(インストール)</li><li>・友人追加、グループ作成</li><li>・友人の自動追加設定など</li></ul> 【アプリケーション】 <ul style="list-style-type: none"><li>・任意のアプリケーションをスマートフォンに追加する</li></ul> 【安全なインターネットの利用】 <ul style="list-style-type: none"><li>・詐欺広告、ワンクリック詐欺、迷惑メールへの対処</li></ul>	85分	○
応用講座	【以下から1科目を選択】 <ul style="list-style-type: none"><li>・サポートスキルの向上(コミュニケーションスキル)</li><li>・キャッシュレス決済について</li><li>・コミュニケーションツールの紹介</li></ul>	60分	
		計	150分 (最大)

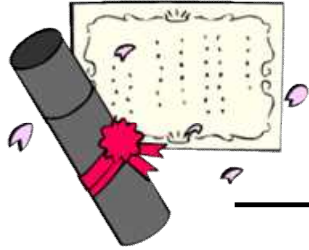
# 役割分担・準備等

受講団体は会場のみご用意いただく必要があります。

内容	県	受講団体	備考
講師派遣	○	-	県が別途選定した、事業者の講師を派遣
教材	○	-	県が提供する教材を使用
機材	○	-	講習会で使用する機材(スマートフォン等)については、原則、実施事業者が用意したものを使用する。
受講者	-	○	受講団体の担当者が、受講者を募集。
会場	-	○	実施団体が用意した会場を使用 (一回当たり、最大20名程度)

# フォローアップメニュー

県ではデジタルサポーターの活動フォローのため、以下の支援を実施しています。



受講後、受講者の皆様に「デジタルサポーター認定証」を配布します。認定証は電子データをメールで送付します。



講習内容や支援方法に関する問い合わせをLINEで受け付けます。詳細な方法等は講習会の中で説明します。



講習会で使用した資料や、動画教材、サポーターの活動を支援するためのFAQなど様々な教材はいつでもダウンロード可能です。

# R4年度受講団体

**令和4年度受講実績：7団体・18回実施・343人が受講**

No	団体名	受講回数	人数(名)	育成対象
①	コミュニティ推進協議会	3	44	団体が主催する地域研修会に参加する者
②	シルバー人材センター連合会	3	73	団体構成員
③	シニアクラブ連合会	3	49	団体構成員
④	富士見高校(コミュニティ研究会)	3	59	学校生徒
⑤	沼津信用金庫	3	62	職員
⑥	自治会連合会	2	35	自治会員
⑦	NPO法人静岡団塊創業塾	1	21	団体構成員

# 受講風景

【富士見高校】



【沼津信用金庫】



講習会では、スマートフォンの基本操作やLINEの使い方について、初心者がつまづきやすいポイント等、効果的な支援方法について学習  
また、応用編として、実際の支援シーンを想定したロールプレイ等、実践的な内容も実施

# 目次

## 1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和5年度事業スケジュール

## 2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和4年度の受講状況)

## 3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

# 注意事項

ご応募いただく際は、以下の点にご注意ください  
(必ずお読みください)



初心者向けのスマホ教室ではありません。 本事業の講習会は、サポーター(スマホの活用に関するアドバイザー)を育成するためのものです。ご注意ください。



本事業は県内で活動する団体向けのものです。県外の団体や、個人からの申込は受け付けておりません。



ご応募いただいてから、県で審査を行った上で、採否が決定いたします。正式な通知までしばらくお待ちいただきますので、ご理解ください。  
(※応募締め切りから2～3週間程度)



# よくある質問

Q.どんな団体が対象になりますか？

A.県内で活動している団体であれば、特に制限は設けていません。申し込み時に提出いただく団体概要等を県で審査し、採否の判断をさせていただきます。

Q.デジタルサポーターになったら講習会の講師にならないといけないのですか？

A.本事業では講師レベルまでの人材育成は行いません。デジタルサポーターとしての活動についても、皆様の可能な範囲で行えるもので問題ございません。

Q.利用するのに、お金は掛かりますか？

A.費用はかかりません。講師への報酬・旅費・教材費用等は県が負担します。  
※会場のみ、用意していただく必要がございますのでご注意ください。

Q.デジタルサポーターになったら、どんな活動をすれば良いのですか？

A.日常生活や所属する団体の活動を通じ、スマートフォン等に不慣れな方に対して、使い方や設定を教えてあげる、相談に乗る等の支援をお願いします。

# 問い合わせ先

御質問、不明点等ございましたら、  
下記連絡先へお問い合わせください

区分	内容
問い合わせ先	静岡県デジタル戦略局デジタル戦略課
連絡先	054-221-2915
Eメール	digital@pref.shizuoka.lg.jp
県ホームページURL	<a href="https://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-510/digitalsupporter.html">https://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-510/digitalsupporter.html</a>